



平成 18 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（非連結）

平成 18 年 2 月 21 日

上場会社名 中央ビルト工業株式会社

（コード番号：1971 東証第 2 部）

（URL <http://www.chuo-build.co.jp/>）

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 西本安秀
責任者役職・氏名 経理部長 齋藤正幸

TEL：(03) 3661 - 9631

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 （内容）法人税や引当金の計上基準等に一部簡便な方法を採用しております。
 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

2. 平成 18 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 12 月 31 日）

（1）経営成績の進捗状況 （注）記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 3 月期第 3 四半期	6,129	4.1	469	55.6	389	101.6	318	70.3
17 年 3 月期第 3 四半期	6,394	10.3	302	-	193	-	1,073	-
（参考）17 年 3 月期	8,429	11.0	468	110.8	334	-	1,198	-

	1 株当たり四半期（当期）純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益
	円 銭	円 銭
18 年 3 月期第 3 四半期	15.39	-
17 年 3 月期第 3 四半期	51.91	-
（参考）17 年 3 月期	46.41	-

（注） 当第 3 四半期の数値については、監査法人による会計監査を受けておりません。
 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期に於ける国内経済は、企業収益の改善や設備投資の増加等から穏やかな回復基調が続いているものの、原油価格高騰の長期化による素材価格の上昇といった不安要素もあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経済環境の中で、当社は早期に安定的経営基盤の確立を果すべく、一層の収益基盤強化やコスト改善に積極的に取り組んでまいりました。

この結果、仮設機材部門のアルミスカイガードの売上好調による収益増に加え、鉄構部門でのコスト改善効果等の事由により、当第 3 四半期売上高は 61 億 29 百万円、営業利益は 4 億 69 百万円、経常利益は 3 億 89 百万円、四半期（当期）純利益は 3 億 18 百万円となりました。

（2）財政状態の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1 株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18 年 3 月期第 3 四半期	7,559	801	10.6	38.72
17 年 3 月期第 3 四半期	8,323	354	4.2	17.09
（参考）17 年 3 月期	7,803	485	6.2	23.51

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期の総資産は 7,559 百万円となり、前期末比 244 百万円の減少となりました。
 また、株主資本につきましては 801 百万円となり、前期末比 316 百万円の増加となりました。

3. 平成 18 年 3 月期の業績予想 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益
通 期	百万円 8,131	百万円 445	百万円 369

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 (通期) 17 円 88 銭

[業績予想に関する定性的情報等]

仮設機材部門のアルミスカイガードの売上好調による収益増に加え、鉄構部門でのコスト改善効果等の当社収益強化策が功を奏し、計画数値を上回る営業利益を確保出来るものと予想されます。

(注) 上記の予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであります。
実際の業績等は、業況の変化等により、上記数値と異なる場合があります。

[添付資料]

- 1 .(要約) 四半期貸借対照表
- 2 .(要約) 四半期損益計算書

1.(要約)四半期貸借対照表

科 目	当第3四半期 (平成17年12月31日現在)		(参考)前事業年度 (平成17年3月31日現在)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
(資産の部)				
流動資産				
1.現金及び預金	333		421	
2.受取手形及び売掛金他	2,265		2,030	
3.たな卸資産	1,037		996	
4.その他	176		21	
流動資産合計	3,813	50.4	3,469	44.5
固定資産				
1.有形固定資産	3,493		4,054	
2.無形固定資産	5		2	
3.投資その他資産	247		276	
固定資産合計	3,745	49.6	4,333	55.5
資産合計	7,559	100.0	7,803	100.0
(負債の部)				
流動負債				
1.支払手形及び買掛金他	2,121		1,856	
2.短期借入金	1,665		1,912	
3.その他	418		406	
流動負債合計	4,205	55.6	4,175	53.5
固定負債				
1.長期借入金	2,492		3,082	
2.退職給付引当金	-		-	
3.その他	59		59	
固定負債合計	2,552	33.7	3,142	40.3
負債合計	6,757	89.4	7,318	93.8
(資本の部)				
資本金	275		275	
資本剰余金	526		526	
利益剰余金	4		322	
その他有価証券評価差額金	11		11	
自己株式	6		4	
資本合計	801	10.6	485	6.2
負債・資本合計	7,559	100.0	7,803	100.0

2.(要約)四半期損益計算書

科 目	当第3四半期 (自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日)		(参考)前事業年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
売上高	6,129	100.0	8,429	100.0
売上原価	4,773	77.9	6,730	79.8
売上総利益	1,356	22.1	1,698	20.2
販売費及び一般管理費	886	14.4	1,230	14.6
営業利益	469	7.7	468	5.6
営業外収益	61	1.0	99	1.2
営業外費用	141	2.3	233	2.8
経常利益	389	6.3	334	4.0
特別利益	29	0.5	3,955	46.9
特別損失	99	1.6	3,087	36.6
税引前四半期(当期)純利益	320	5.2	1,202	14.3
法人税、住民税及び事業税 並びに法人税等調整額	1	-	3	0.0
四半期(当期)純利益	318	5.2	1,198	14.2